

**人工知能
期末試験問題
60点満点**

2015. 9. 21

<注意事項>

- 教科書、資料等の持ち込み不可
- 電卓使用可
- 解答は分数(既約)または小数(有効数字3桁)で示す。

1

問題1(5点×4題=20点)

次の2頁に示す、○と□を分離する2層ニューラルネットワークについて以下の間に答えよ。

- ① 式(1), (2)の直線($u_1 = 0, u_2 = 0$)と境界データの距離が最大となるように w_{ji} を決めよ。但し、 $w_{12} = w_{22} = 1$ とする。
- ② ①で求めた w_{ji} を用いたとき、入力データ(□, ○)に対する y_1, y_2 を求めて、プロットせよ(横軸: y_1 , 縦軸: y_2)。□と○で表示する。
- ③ 式(3)の直線($v = 0$)と境界データの距離が最大となるように w_j を決めよ。但し、 $w_2 = 1$ とする。この直線を②で用いた座標軸上で図示せよ。
- ④ ①と③で求めた w_{ji}, w_j を用いたとき、入力データに対する z の値を求めよ。

2

2層ニューラルネットワークの回路図の方程式

$$u_1 = w_{10}x_0 + w_{11}x_1 + w_{12}x_2 \dots (1)$$

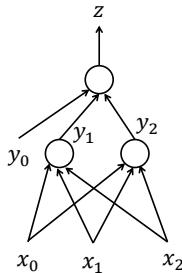
$$u_2 = w_{20}x_0 + w_{21}x_1 + w_{22}x_2 \dots (2)$$

$$x_0 = 1, y_0 = 1$$

$$y_j = f(u_j) = \begin{cases} 1, & u_j > 0 \\ -1, & u_j \leq 0 \end{cases}$$

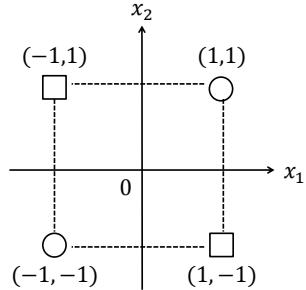
$$v = w_0y_0 + w_1y_1 + w_2y_2 \dots (3)$$

$$z = f(v) = \begin{cases} 1, & v > 0 \\ -1, & v \leq 0 \end{cases}$$



3

データの分布と境界線



4

<解答例>

- ① 式(1), (2)と $u_1 = 0, u_2 = 0$ より

$$x_2 = -\frac{w_{11}}{w_{12}}x_1 - \frac{w_{10}}{w_{12}} \dots (1)'$$

$$x_2 = -\frac{w_{21}}{w_{22}}x_1 - \frac{w_{20}}{w_{22}} \dots (2)'$$

グラフ(次頁)より

$$x_2 = x_1 + 1 \dots (1)''$$

$$x_2 = x_1 - 1 \dots (2)''$$

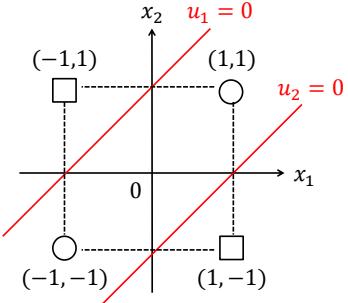
式(1)', (1)''及び(2)', (2)''、及び、 $w_{12} = w_{22} = 1$ より

$$w_{11} = -1, w_{10} = -1$$

$$w_{21} = -1, w_{20} = 1$$

5

データの分布と境界線



6

②, ④

①より

$$\begin{aligned} u_1 &= -1 - x_1 + x_2 \\ u_2 &= 1 - x_1 + x_2 \end{aligned}$$

③より

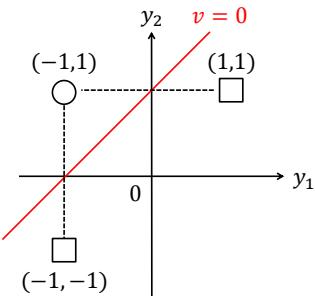
$$v = -1 - y_1 + y_2$$

分類	x_1	x_2	u_1	u_2	y_1	y_2	v	z
○	-1	-1	-1	1	-1	1	1	1
□	-1	1	1	3	1	1	-1	-1
□	1	-1	-3	-1	-1	-1	-1	-1
○	1	1	-1	1	-1	1	1	1

7

②, ③

$(y_1 - y_2)$ 座標系において境界データと境界線($v = 0$)の距離が最大となる直線配置



8

③

式(3)と $v = 0$ より

$$y_2 = -\frac{w_0}{w_2} - \frac{w_1}{w_2} y_1 \cdots (3)'$$

グラフより

$$y_2 = y_1 + 1 \cdots (3)''$$

式(3)', (3)'' 及び $w_2 = 1$ より

$$w_0 = -1, \quad w_1 = -1$$

9

問題2(15点)

パーセプトロンにおいて、入力データ $x_1(n), x_2(n)$ に対する出力を $y(n)$ とし、目標値を $d(n)$ とする。

$$u(n) = w_1(n)x_1(n) + w_2(n)x_2(n)$$

$$y(n) = f(u(n)) = \begin{cases} 1, & u(n) \geq 0 \\ -1, & u(n) < 0 \end{cases}$$

$$e(n) = d(n) - y(n)$$

$w_1(n), w_2(n)$ を次式で更新することにより、誤差 $e(n)$ が減少することを示せ。

$$w_i(n+1) = w_i(n) + \mu e(n)x_i(n), \quad 0 < \mu$$

(場合分け)

$$(1) \quad e(n) > 0, x_i(n) > 0 \quad (3) \quad e(n) < 0, x_i(n) > 0$$

$$(2) \quad e(n) > 0, x_i(n) < 0 \quad (4) \quad e(n) < 0, x_i(n) < 0$$

10

<解答例>

$w_i(n)$ の修正量を

$$\Delta w_i(n) = \mu e(n)x_i(n)$$

とし、これによる $u(n)$ の変化分を

$$\Delta u(n) = \Delta w_i(n)x_i(n)$$

とする。

さらに、 $e(n) = d(n) - y(n)$ であるから、

$e(n) > 0$ に対して $y(n) = -1 \rightarrow 1 (\Delta u(n) > 0)$

$e(n) < 0$ に対して $y(n) = 1 \rightarrow -1 (\Delta u(n) < 0)$

することにより、誤差 $e(n)$ を減少 ($\rightarrow 0$) ができる。

このためには、

$e(n) > 0$ に対して $\Delta u(n) > 0$

$e(n) < 0$ に対して $\Delta u(n) < 0$

となることが必要である。

11

$$(1) \quad e(n) > 0, x_i(n) > 0$$

$$\Delta w_i(n) = \mu e(n)x_i(n) > 0$$

$$\Delta u(n) = \Delta w_i(n)x_i(n) > 0$$

$$(2) \quad e(n) > 0, x_i(n) < 0$$

$$\Delta w_i(n) = \mu e(n)x_i(n) < 0$$

$$\Delta u(n) = \Delta w_i(n)x_i(n) > 0$$

$$(3) \quad e(n) < 0, x_i(n) > 0$$

$$\Delta w_i(n) = \mu e(n)x_i(n) < 0$$

$$\Delta u(n) = \Delta w_i(n)x_i(n) < 0$$

$$(4) \quad e(n) < 0, x_i(n) < 0$$

$$\Delta w_i(n) = \mu e(n)x_i(n) > 0$$

$$\Delta u(n) = \Delta w_i(n)x_i(n) < 0$$

以上のように、 $e(n) > 0$ に対して $\Delta u(n) > 0$, $e(n) < 0$ に対して $\Delta u(n) < 0$ となるので、式(1)による $w_i(n)$ の更新により誤差 $e(n)$ を減少できることが示された。

12

問題3(5+10+5+5=25点)

3ニューロンから成るホップフィールドネットワークにおいて、次の2つのパターンを記憶する場合を考える。

$$N = 3, M = 2$$

$$\mathbf{p}_1 = \begin{bmatrix} 1 \\ 1 \\ -1 \end{bmatrix}, \quad \mathbf{p}_2 = \begin{bmatrix} -1 \\ 1 \\ 1 \end{bmatrix}$$

- ① 結合重み w_{ji} を求めよ。
- ② 全てのパターンを初期状態として、状態遷移の過程とその結果(安定状態)を求めよ。状態遷移の様子を示すこと。
- ③ パターン $\mathbf{p}_1, \mathbf{p}_2$ 以外に安定となったパターンを示せ。
- ④ $[1, 1, 1]$ と $[-1, 1, 1]$ におけるエネルギー E を求めて、比較せよ。

13

<解答例>

$$\textcircled{1} \quad N = 3, M = 2$$

$$\begin{aligned} \mathbf{p}_1 &= \begin{bmatrix} 1 \\ 1 \\ -1 \end{bmatrix}, \quad \mathbf{p}_2 = \begin{bmatrix} -1 \\ 1 \\ 1 \end{bmatrix} \\ \mathbf{W} &= \frac{1}{3} \begin{bmatrix} 1 \\ 1 \\ -1 \end{bmatrix} [1, 1, -1] + \frac{1}{3} \begin{bmatrix} -1 \\ 1 \\ 1 \end{bmatrix} [-1, 1, 1] - \frac{2}{3} \begin{bmatrix} 1 & 0 & 0 \\ 0 & 1 & 0 \\ 0 & 0 & 1 \end{bmatrix} \\ &= \frac{1}{3} \begin{bmatrix} 2, 0, -2 \\ 0, 2, 0 \\ -2, 0, 2 \end{bmatrix} - \frac{2}{3} \begin{bmatrix} 1, 0, 0 \\ 0, 1, 0 \\ 0, 0, 1 \end{bmatrix} = \frac{1}{3} \begin{bmatrix} 0, 0, -2 \\ 0, 0, 0 \\ -2, 0, 0 \end{bmatrix} \end{aligned}$$

以上より、

$$\begin{aligned} w_{12} &= w_{21} = 0, & w_{13} &= w_{31} = -\frac{2}{3} \\ w_{23} &= w_{32} = 0, & w_{jj} &= 0 \end{aligned}$$

14

②	$n \ u_1 \ u_2 \ u_3 \ s_1 \ s_2 \ s_3$	$n \ u_1 \ u_2 \ u_3 \ s_1 \ s_2 \ s_3$
	0 1 1 1	0 -1 1 1
	1 (-) 0 (-) -1 1 1	1 - 0 + -1 1 1
	2 - 0 + -1 1 1	
	$n \ u_1 \ u_2 \ u_3 \ s_1 \ s_2 \ s_3$	$n \ u_1 \ u_2 \ u_3 \ s_1 \ s_2 \ s_3$
	0 1 1 -1	0 -1 1 -1
	1 + 0 - 1 1 -1	1 (+) 0 (+) 1 1 -1
		2 + 0 - 1 1 -1
	$n \ u_1 \ u_2 \ u_3 \ s_1 \ s_2 \ s_3$	$n \ u_1 \ u_2 \ u_3 \ s_1 \ s_2 \ s_3$
	0 1 -1 1	0 -1 -1 1
	1 (-) 0 (-) -1 -1 1	1 - 0 + -1 -1 1
	2 - 0 + -1 -1 1	
	$n \ u_1 \ u_2 \ u_3 \ s_1 \ s_2 \ s_3$	$n \ u_1 \ u_2 \ u_3 \ s_1 \ s_2 \ s_3$
	0 1 -1 -1	0 -1 -1 -1
	1 + 0 - 1 -1 -1	1 (+) 0 (+) 1 -1 -1
		2 + 0 - 1 -1 -1

15

状態遷移のまとめ

$$\begin{aligned} (1, 1, 1) &\rightarrow (-1, 1, 1), (1, 1, -1) \\ (1, 1, -1) &\rightarrow (1, 1, -1) \\ (1, -1, 1) &\rightarrow (-1, -1, 1), (1, -1, -1) \\ (1, -1, -1) &\rightarrow (1, -1, -1) \\ (-1, 1, 1) &\rightarrow (-1, 1, 1) \\ (-1, 1, -1) &\rightarrow (1, 1, -1), (-1, 1, 1) \\ (-1, -1, 1) &\rightarrow (-1, -1, 1) \\ (-1, -1, -1) &\rightarrow (1, -1, -1), (-1, -1, 1) \end{aligned}$$

16

- ③ $\mathbf{p}_1, \mathbf{p}_2$ 以外に安定となったパターン
 $(-1, -1, 1), (1, -1, -1)$

- ④ $(1, 1, 1)$ と $(-1, 1, 1)$ におけるエネルギー

$$E_{(111)} = \frac{2}{3}$$

$$E_{(-111)} = -\frac{2}{3}$$

状態遷移 $(1, 1, 1) \rightarrow (-1, 1, 1)$ に伴って、エネルギーが減少している。

17